

使い勝手のいいお得なパック ウィークエンドコース Pack3 Pack5

ウィークエンドコース Pack3、Pack5とは？



好きな日程を、
最大10日間まで受講可能

※最大利用回数はPack3は3回まで、Pack5は2回までとなります

2017年6月4日(日)～12月17日(日)までの
ウィークエンドコースの講義で受講したい
講座をそれぞれ3日、5日聴講できる！
(裏面に時間割がありますのでそちらからお選び下さい)

対象

薬学部在学学生

(卒業延期生・現役6年生・CBT受験生等)

価格

Pack3 30,000円

Pack5 45,000円

特別体験 (1回のみ) 5,000円

教材

オレンジブックのコピーを配布します

場所

メディセレスクール大阪校

申込
方法

大阪校HPの申込フォーム
より承ります。



SCHEDULE

(70分×3コマ+60分×3コマ)

1限 9:30～10:40

2限 10:50～12:00

3限 12:10～13:20

4限 14:10～15:10

5限 15:20～16:20

6限 16:30～17:30

【お問い合わせ先】

メディセレスクール 大阪校

〒530-0014 大阪府大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー12F

06-6940-7061

HP <http://www.medisere.co.jp>

Twitter <http://twitter.com/Medisere>

Facebook <http://www.facebook.com/medisere>



@medisere-osaka



阪急線 梅田駅 徒歩5分 JR 大阪駅 徒歩7分
地下鉄 御堂筋線 梅田駅北出口より 徒歩7分

【全29回】ウィークエンドコース時間割詳細(大阪校)

※時間割は場合により変更することがあります。
その際は早急に連絡致しますので、予めご了承下さい。

大阪校	科目	講義内容	担当講師
6/4⑧	物理化学	分子間力・熱力学・酸塩基・反応速度	田中(積)
11⑩	有機化学	IUPAC命名法、アルケンの反応、酸塩基各論、芳香族化合物の反応	園部
18⑩	病態薬物治療	循環器系疾患、血液系疾患	藤満
25⑩	薬理	自律神経系、体性神経系	福田
7/2⑩	衛生	環境	中林
9⑩	実務	薬剤師、チーム医療、処方せん、疑義照会	田口
16⑩	生化学分子生物学	細胞の構造と性質、骨格・筋肉系、3大栄養素の構造と性質	長和
23⑩	物理薬理学	束一性、溶解速度、界面張力、界面活性剤、分散系、粒子・粉体の性質	田中(積)
30⑩	生物・衛生	微生物 健康	藤田
8/6⑩	病態薬物治療	消化器系疾患(消化性潰瘍、肝炎、肝硬変、炎症性腸疾患)・泌尿・生殖器系疾患(腎不全、ネフローゼ症候群、糸球体腎炎)、精神疾患(統合失調症、うつ病)、骨・関節疾患	藤満
11(祝)金	有機化学	ハロゲン化アルキルなどの反応、カルボニル化合物の反応、カルボン酸およびカルボン酸誘導体の反応	天野
20⑩	分析化学	紫外可視吸光度測定法、蛍光光度法、核磁気共鳴法、質量分析法、X線回折法	田中(積)
27⑩	薬理	中枢神経系、消化器系、感染症	安田
9/3⑩	生化学分子生物学	ビタミン、3大栄養素の代謝、遺伝子の構造と代謝、セントラルドグマ(複製、転写)	長和
10⑩	分析化学	クロマトグラフィー、電気泳動法、試料前処理法	天野
24⑩	薬物動態学	吸収・分布・代謝・排泄	村田
10/1⑩	薬理	総論、ホルモン、代謝系、悪性腫瘍	安田
9(祝)月	実務	調剤、特別な配慮を要する医薬品、服薬指導、病院業務、薬局業務	松阪
15⑩	生化学分子生物学	セントラルドグマ(翻訳)、タンパク質、遺伝子工学、免疫学	長和
22⑩	衛生	毒性	堀江
29⑩	病態薬物治療	呼吸器系疾患(気管支ぜん息、COPD、間質性肺炎、肺結核)、内分泌系疾患、代謝性疾患	中越
11/5⑩	法規	社会保障制度、管理薬、薬剤師法	小林慎
12⑩		薬物速度論、バイオアベイラビリティ、投与計画、薬物動態パラメーター変化、相互作用、TDM	村田
19⑩	薬物動態学	放射化学 統計、疫学	園部・中林
26⑩	実務	製剤化の基礎(無菌製剤)、注射剤と輸液(計算)、消毒薬、リスクマネジメント	田口
12/3⑩	薬理	循環器系、腎臓、血液系、呼吸器系、炎症・アレルギー	福田
10⑩	製剤学	日本薬局方、代表的な製剤、製剤化の方法、製剤試験法、DDS	村田
17⑩	病態薬物治療	神経・筋疾患(脳血管障害、パーキンソン病、アルツハイマー型認知症)、悪性腫瘍(肺がん、大腸がん、乳がん)、生物統計	北川
24⑩	法規	医薬品医療機器等法、医薬品開発、機構法	小林慎

どの組み合わせが
いいかわれている方に!!

Pack3 組み合わせ例

例1 基礎系科目を強化したい!

「物理化学、有機化学①、有機化学②」を選択!!

この組み合わせで、WEEKENDコースの「有機化学」と「物理化学」は全カリキュラム受講できます!

例2 医療・病態系を強化したい!

「病態、薬理①、薬理②」を選択!!

この組合せで、科目を超えた知識の繋がりができ、それぞれの分野がより理解できます。

例)6/18病態(循環器系疾患、血液系疾患)と12/3薬理(循環器系、腎臓、血液系、呼吸器系、炎症・アレルギー)

例3 薬剤・病態系を強化したい!

「病態、薬物動態①、薬物動態②」を選択!!

この組合せで、薬物動態の範囲は全範囲受講できます。また、薬物動態が理解できたところで、肝・腎などの疾患を合わせて受講すると、知識の繋がりができ、それぞれの分野がより理解できます。

例)8/6病態(消化器系疾患・泌尿、生殖器系疾患、精神疾患・骨・関節疾患)と9/17、11/12薬物動態

例4 得点源科目を強化したい!

「法規、衛生①、衛生②」を選択!!

衛生①、②で30点分あり、直前の知識の確認には最適! また、独学では難しい法規では、制度等が変更になった箇所の整理!

ご参考ください!!

